



にんじん



発行日：令和7年8月8日

1. 卸売価格の動向

○168円/kg (8月5日)

➢ 平年比：115%

○8月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○486円/kg

(7月11日全国平均)

➢ 前月比：112%、平年比：123%

➢ 東京：241円（3本）

➢ 大阪：196円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月5/20）

➢ 大阪：2/10（前月2/10）
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○184g/人 (6月全国平均)

➢ 前月比：81%

➢ 前年同月比：103%

○2,556g/人 (2024年年間)

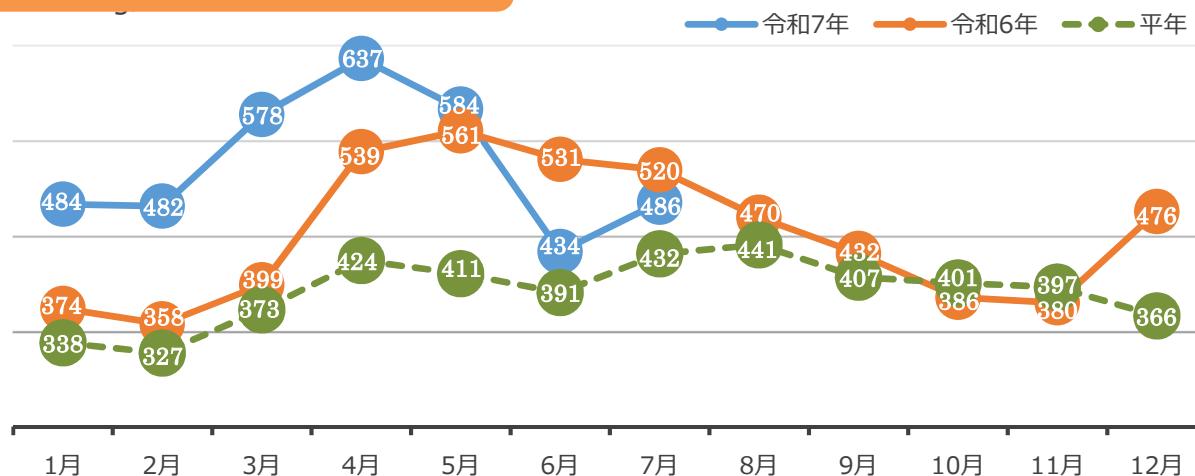
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (7/8)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
青森県三沢 (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/22)	減少	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（8/9～9/5）

		週別の天候		
8/9～8/15		北日本では、天気は数日の周期で変わらてしまう。 東・西日本では、低気圧や前線、湿った空気の影響で、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
8/16～8/22		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本、沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
8/23～9/5		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1ヶ月予報)

8. 輸入動向（生鮮にんじん）

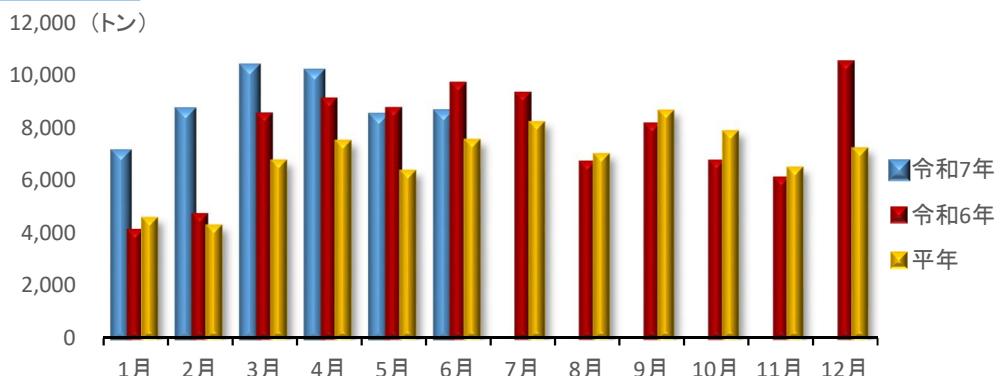
○8,547トン(6月輸入量)

➤ 前年同月比：88%

○輸入先国ベスト3

- | | |
|---------|---------|
| 1位 中国 | 8,215トン |
| 2位 豪州 | 290トン |
| 3位 ベトナム | 25トン |

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、主力の青森産が3月の曇雨天による播種の遅れ、4月の低温、5～6月の干ばつにより細物比率が多く、下旬には北海道産も増量したもののが6月下旬から連続して高値で推移した。

8月は、青森産の残量も少なく、北海道産が主力となるが、猛暑、干ばつの影響で肥大が遅れ気味。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793